





# 一人暮らし等高齢者世帯生活調査



## の結果がまとまりました

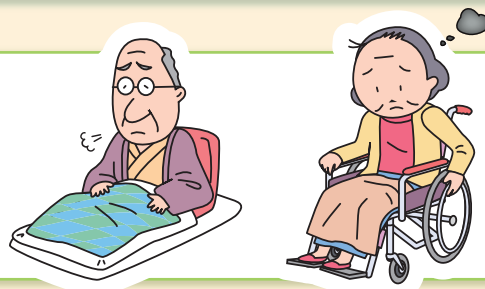
区では高齢者の方が安心して暮らし続けられるよう、3年に1回、民生委員・児童委員の方々の協力を得て実態調査を行っています。調査では、民生委員・児童委員の方々が高齢者宅を訪問または電話をし、生活状況や緊急連絡先等を確認しました。

この度、平成23年9月～平成24年2月に実施した調査結果がまとまりました。

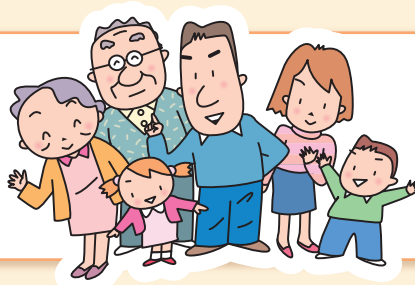
### 主な傾向

- 高齢者人口の増加に伴い、一人暮らしや高齢者のみ世帯の方が増加し、今回は3年前の前回調査よりも、対象者が約1,700人増加しました。

- 年齢が高くなるにつれて、健康に支障がある方や外出が難しい方、外出頻度が減る方の割合が高くなっています。



- 高齢になるほど一人暮らしの割合が低くなり、親族と同居される方の割合が高くなる傾向がありました。



本調査を通じて把握することができた一人ひとりの方の状況については、高齢者地域見守りネットワークの関係協力機関の皆さんと協力して、高齢者の方々への支援へ結び付けてまいります。

皆さんも、近所の高齢者へあいさつなどの声かけ、閉じこもりがちな高齢者を誘って外出するなど見守りのご協力をお願いいたします。

また、高齢者の方で、自分の生活に不安を感じたり、困ったことがあったりした場合には、お近くの地域包括支援センターまでお気軽にご相談ください。

